

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月27日

計画の名称	昇龍道を基軸とした岐阜・滋賀の歴史・文化・自然を生かした周遊観光による広域的な地域活性化計画											
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	岐阜県											
計画の目標	岐阜県の岐阜・西濃地域、滋賀県湖北地域には戦国時代に関する歴史観光資源をはじめ、文化、自然に関する観光資源を多く有する地域であるとともに、中部北陸圏の知名度向上を図る「昇龍道プロジェクト」におけるモデルコースの構成地域であり、東西ルートである名神高速道路と南北ルートである北陸自動車道を基軸とした広域的な道路ネットワークが形成されている。これらの広域的な道路ネットワークのICから主要な観光地、観光地間を結ぶアクセス道路等を2026年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」に合わせて一体的に整備することによって観光拠点へのアクセス強化を図り、岐阜県と滋賀県における広域的な周遊観光のより一層の活性化を図る。 これら一帯地域の取り組みと新たな広域交通網を活かし、さらに地域の観光活動に合わせた社会資本整備により、滋賀県湖北地域と岐阜県岐阜・西濃地域の連携強化による満足度の高い魅力ある観光地域づくり、国内外観光客の効果的な誘客拡大を目指す。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,490	A	1,490	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1		R11
1	【岐阜県・滋賀県 共通目標】 岐阜県(岐阜・西濃地域)と滋賀県(湖北地域)の観光客数 2,772 万人(R1)から2,945万人(R11)に増加(173万人(6%)の増) 【岐阜県・滋賀県 共通目標】 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - R1の年間観光入込客数) / (R1の年間観光入込客数)	2772万人	万人	2945万人
2	【岐阜県 単独目標】 岐阜県岐阜・西濃地域における、観光客数1,880万人(R1)から2,008万人(R11)に増加(128万人(7%)の増) 【岐阜県 単独目標】 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - R1の年間観光入込客数) / (R1の年間観光入込客数)	1880万人	万人	2008万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
観光入込客数の当初現況値は新型コロナウイルス流行前の値とする。 その他事項については(参考様式2)整備計画関連事項に記載。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域活性化事業	A11-001	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主)岐阜関ヶ原線 府 中・伊吹工区	現道拡幅L=1,120m	垂井町?関ヶ原 町						300	-	
	A11-002	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主)岐阜美山線 梅原 工区	現道拡幅L=800m	山県市						450	-	
	A11-003	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(主)岐阜美山線 安食 ・岩利工区	バイパスL=820m	岐阜市						580	-	
	A11-004	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府 県道	改築	(一)墨俣合渡岐阜線 穂積工区	現道拡幅L=440m	穂積市						160	-	
												小計						1,490	
												合計						1,490	